



## メンタープログラム

女性研究者のための

### メンタープログラムとは

赴任後問もない教員や研究者を目指す大学院生にとって、研究活動をはじめ学内での様々な活動やキャリア形成、進路への不安、心配など、相談相手が必要ないくつかの場面に直面するものです。本プログラムはそのような方々の不安や心配を解消し、将来への希望や勇気を持って活動するきっかけを得ることに少しでも貢献することを目的としています。このプログラムでは、相談を希望する人（メンティー）に対して、男女共同参画室が相談内容や希望により相談を受ける人（メンター）を紹介します。



### 利用できる人

本学着任後3年以内の女性教員、女性研究者（大学院生含む）



### 相談できること

**メンターが継続的に課題の解決をサポートします**

ワークライフバランス、  
出産・育児・介護等、  
業務遂行、  
研究・教育活動について  
等



### メンタープログラム手順

- 1 専用の利用申請フォームよりコーディネーターへご連絡下さい。
- 2 相談内容等によりコーディネーターがメンターを紹介します。
- 3 マッチング完了後、メンタリングが開始されます。メンタリング期間は最長1年間ですが、継続申請することも可能です。



### Webサイト

↓ 詳しくはこちら ↓  
<https://www.okayama-u-diversity.jp/consultation/mentor>



# 男女共同参画室の 新たな相談プログラム

ダイバーシティ推進本部男女共同参画室では、従来のワークライフ・ファミリーサポート室の相談体制を発展させ新たに、「女性研究者のためのメンタープログラム」及び「ダイバーシティよろず相談プログラム」を実施します。



2020年7月



ダイバーシティ

## よろず相談プログラム



### よろず相談プログラムとは

岡山大学で活動する教職員や研究者（大学院生を含む）にとって、業務遂行、研究・教育活動、出産・育児・介護等、ワークライフバランスに関する様々な問題に直面することがあり、一人では問題の解決が難しく、相談相手が必要な場合があります。

このプログラムでは、そのような方々の不安や心配、問題を解消あるいは緩和し、充実した業務遂行やワークライフバランスの実現に貢献することを目的としています。



### 利用できる人

岡山大学の教職員  
研究者（大学院生含む）



### 相談できること

**相談内容によって窓口担当またはアドバイザーが対応します**

ワークライフバランス、  
ライフイベントへの支援、  
異性の学生や教職員との  
接し方、研究・教育活動  
について  
等



### 個別相談の手順

- 1 専用の相談依頼フォームより窓口担当へご連絡下さい。
- 2 必要に応じて、適切なアドバイザーを紹介しますが、相談内容によっては窓口担当が対応します。
- 3 アドバイザーとの面談を希望される場合は、アドバイザーより面談方法等を連絡します。



### Webサイト

↓ 詳しくはこちら ↓  
<https://www.okayama-u-diversity.jp/consultation/about-yorozu>



国立大学法人 岡山大学

ダイバーシティ推進本部 男女共同参画室



086-251-7303



sankaku1@adm.okayama-u.ac.jp

